

2020 2021
秋・冬
No
126



地域医療支援病院
・救命救急センター
・地域がん診療連携拠点病院
・地域周産期母子医療センター
基幹災害拠点病院

長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

わかさと

広報誌



日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

長野市若里5丁目22番1号

電 話: 026-226-4131

F A X: 026-228-8439

<http://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部会

特 集

- 職員一同感謝の気持ちを込めて
- 健診センターから人間ドックオプション検査のご紹介
- 研修医を育てる

院長からのご挨拶



長野赤十字病院は、毎年秋に「ふれあい祭り」を開催して、地域の皆様とのふれあいを求めてまいりました。残念なことに、今年はコロナ感染症のため、いつもの形で開催する事はできませんが、「わかさと」の紙面で、少しでも皆様とのふれあいができるれば良いと思っています。感染症の急速な蔓延は、パンデミックと呼ばれます。人類の歴史上、過去にも大きなパンデミックが何度も起きています。医療技術が進歩した現在も、社会はパンデミックに強いとは言えません。今回の新型コロナ感染症では長野医療圏で保健所、医師会、病院、行政がそれぞれの役割を持ち、お互いに連携して対応しています。特に、四月からは保健所の管理の下に医療圏内の公的・公立・一部の民間医療機関が参加して、院長によるWeb会議を毎週開催しています。診療の状況や情報の共有が行われ、有效地に機能していると思います。こうした医療機関の取り組みに対して、多くの個人・企業の方々から、ご寄付、ご支援をいただいております。当院に対しては、現時点で個人では22名、企業等では36社から様々なご寄付をいただきました。とても励みになり、深く感謝申し上げます。「いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という日本赤十字社の使命のもと、「地域に質の高い医療を提供する」ことが当院の理念です。今後も努力する所存ですので、どうぞ宜しくお願い致します。

長野赤十字病院 院長

和田 秀一



平成24～23年

平成27～25年



新型コロナウイルス感染症が終息した際には開催を予定しております。開催の際は皆様のご来場をお待ちしております。



ハートラちゃん
と
記念撮影♪



令和元年



うまくつかめるかな?



平成30～29年

救急車の
中を見学!



AEDの練習を
しています





血液内科・眼科のA7病棟です。面会制限の為、ご家族には淋しい思いをさせていますが早く緩和されることを願っています。



コロナ禍の中、ご支援をいただき、温かい気持ちになりました。ありがとうございます。共に頑張りましょう。



B3病棟は、長野北信地域の救命救急を担う病棟です。地域の皆様からの温かなご支援や寄付をいただきありがとうございました。今後とも地域の皆様のご支援をいただきながら身近な存在として頑張ってまいります。



神経内科・膠原病リウマチ科・泌尿器科・口腔外科の病棟です。様々なご病気を持たれた方が入院されています。入院された方々の思いを大切に治療に、療養にと、取り組んでいます。皆様と共に歩んでまいりたいと思います。



C4病棟は消化器内科と総合内科の混合病棟です。内視鏡検査を行う患者さんや、抗癌剤を使う患者さんが多く入院されています。たくさんの患者さんや家族と関わり、励ましのお言葉もいただきました。みなさんのご支援が大きな支えとなりました。まだまだ大変な世の中ですが、地域を支える総合病院として頑張っていきたいと思います。



C5病棟は、呼吸器内科・救急科・総合内科の病棟です。皆さんのお気持ちを力に、日々、先生たちと一緒に頑張っています。どんな時も患者さんに寄り添っていきたいと思います。



E4病棟は腎臓内科・耳鼻咽喉科・形成外科の病棟です。3つの科のDr.、看護師、看護補助者、薬剤師、リハビリスタッフ、地域連携室のスタッフなど、皆で仲良く力を合わせて質の高い安心安全な医療、看護の提供を目指しています。これからも温かいご支援をよろしくお願いいたします。



不安や緊張感が続くなかで、地域の皆様からの温かいご支援や声援は、とても励みになっております。スタッフ一同、心から感謝するとともに、これからも皆様に安心していただける医療を提供できるよう努めて参ります。



皆様からたくさんの
あたたかいご支援を
いただきました



A5病棟



A6病棟

地域の子どもたちの成長を
見守っています。

A6病棟は、消化器外科・乳腺内分泌外科・呼吸器外科・皮膚科です。たくさんの方々からたくさんのご支援を本当にありがとうございます。温かいお気持ちや応援をしていただき、大きな励みになりました。これからも頑張ります。地域の皆様の力になり、お気持ちに答えられるようにしたいと思います。



B5病棟



B6病棟



C2病棟

地域の皆様のご支援ありがとうございます。Withコロナの時代ですが、妊娠中から出産・育児を通してお母さん・赤ちゃんを支えられるよう日々頑張っています。今後も総合病院としてのメリットを活かし、産科医、小児科医、助産師、看護師などと共にチーム一丸となって対応させていただきます。今後とも皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

目まぐるしい日々ですが、患者様が少しでも回復に向かえるよう毎日看護しています。暑さやコロナに負けず頑張っていきたいと思います。まだ、暑い日や気候が安定しない日が続きますが、これを読んでいる皆様もお身体気を付けてお過ごしください。

C2病棟は、循環器病センターとして循環器内科と心臓血管外科の患者さんの治療と看護をしています。安心して治療が受けられるよう、患者さん個々に合わせた看護を提供できるよう心がけています。



C3病棟

お心遣いをいただくたびに、気にかけていただいていることを、ひしひしと感じます。病棟だけでなく、様々な企業、働く方々、それぞれのご家族、皆様大変なのに、他者を気にかけていただくこの有難さを身を持って感じます。

皆様から多くの寄付をいただきました
ありがとうございました

法人寄付一覧

R2.9.1現在

寄付者名	
認定PO法人アイチャン	株式会社東横イン
株式会社伊藤園 長野支店	株式会社ドミノ・ピザ・ジャパン
有限会社いろは堂	長野北口ータリークラブ
株式会社内田鐵工所	株式会社ながの東急百貨店
おさふねクリニック	株式会社長野パルセイロ・アスレチッククラブ
株式会社小布施堂	認定NPO法人日本クリニクラウン協会
北条保育園	ニュートリー株式会社
キリンビール株式会社 長野支店	株式会社日立製作所
コムネット株式会社	北陸コカ・コーラボトリング株式会社
株式会社サンアロー	株式会社ポーラ
株式会社サントラージュ	株式会社ミヤザワCA
株式会社竹中工務店	みやじま内科クリニック
タリーズコーヒージャパン株式会社	ムゲングループ
NPO法人デイサービス柔柔 ブルーム若里	株式会社メディカルプラネット
東洋羽毛北信越株式会社	株式会社八幡屋磯五郎

他、多くの企業や個人の
皆様からご支援いただきました。
心より感謝申し上げます。
ありがとうございました。

ご寄付いただいた物品

- ・医療用物品(マスク・フェイスシールド・プラスチックエプロン等)
- ・飲食物(食品・飲料)など



看護部 ナイチンゲール生誕200周年



2020年5月12日のナイチンゲール生誕200周年に向け、昨年の病院祭「ふれあい祭」にて、皆様に「ナイチンゲール像をシールで作成しよう」にご協力いただきました。残念ながら、コロナ禍のため、生誕200周年の記念イベントの実施は出来ませんでした。ナイチンゲールの業績を振り返ると、もう一度看護の原点に戻りなさいと言われているような気がします。皆様、ご協力ありがとうございました。



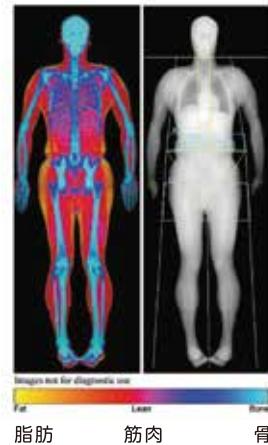
健診センター 人間ドックオプション検査のご紹介

1

足腰の衰え あなたの筋肉量は大丈夫?

加齢による筋肉量減少 (サルコペニア)を調べる全身X線検査

加齢により筋肉量が徐々に減少し、身体機能が病的に低下した状態がサルコペニア(筋肉減少症 Sacro:筋肉+Penia:減少)です。サルコペニアが進行すると、転倒や活動度が低下して、フレイル(加齢に伴う虚弱な状態)となります。この段階では回復可能ですが、さらに進行すると回復が困難な要介護状態になります。サルコペニアの有無は四肢の筋肉量を測定するDXA法で診断できます。7分間安静臥床して全身を撮影するX線検査、全身撮影ですが、被ばく線量は胸部レントゲンの1/10程度と低線量です。



2

いびき、日中の眠けとだるさ、もしかするとSAS?

睡眠時無呼吸症候群 (Sleep Apnea Syndrome:SAS)簡易検査

SASは睡眠中にいびきや呼吸が停止するため、睡眠が不十分となり、その結果、日中の過度の眠気と不調をもたらします。さらに高血圧、虚血性心疾患、脳血管障害などを高率に引き起こし、うつ病や認知症との関連性も報告されている病気です。当センターでは簡易スクリーニング検査ですが、睡眠中に呼吸を鼻センサーで、酸素濃度を指先センサーで測定します。
事前予約が必要な検査です。



お問い合わせ先：健診センター 西病棟 3F 電話：026-226-5455

研修医を育てる

長野赤十字病院 臨床研修センター 天野芳郎

新型コロナウィルス流行のため、今年は病院祭が中止されました。以前から病院祭の時に、地域住民の方々に当院の初期臨床研修医のことを知っていたらうとパネルを設置していましたが、今年はそれができません。その代わりに、少し臨床研修についてお話をさせていただきます。

医者として働くためには、6年間の医学教育を受け、

医師国家試験に合格し、その後実地の研修を積むことが必要です。戦後、日本では研修制度は3回、大きく変わりました。まず、昭和21年に実地修練制度（いわゆるインターン制度）が作られ「卒業後1年以上の診療および公衆に関する実地修練」が義務化されましたが、無給で働くことなど様々な問題が起きました。昭和43年にはインターン制度が廃止され、卒業後2年以上の臨床研修を行うとする臨床研修制度が作られました。しかし、これは努力規定ということで、多くの医師は卒業してすぐに自分の専門科を決め、その科だけを研修するのが普通でした。この制度では、様々な問題を抱える患者さんを総合的に診療できる医師を育てるのが難しかったことが問題でした。そこで平成16年になり、2年間の新医師臨床研修制度が必修化されたのです。厚生労働省

のホームページには、「研修を必修化するにあたって、「医師としての人格を涵養し、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を習得する」とことが掲げられています。

長野赤十字病院でも、平成16年から新臨床研修制度に基づいた研修医教育を行っています。もともと、医者には後進に医療の知識や技術を伝える義務があり、昔から新米の医者はベテランの医者の技術をまねして、徐々に実力をつけてきました。ただ、今のような制度ではなかつたので、どのような医者を育てたいという目標や、後進の医者がどの程度できるようになつたかを評価するなどはありませんでした。当院でも、新臨床研修制度で求められる研修医教育を、試行錯誤しながら行っています。

図に長野赤十字病院初期臨床研修のプログラムを示しました。研修医の数は、平成16年の6人から少しずつ増え、現在は1年目16人、2年目14人の30人が長野赤十字病院で初期研修を行っています。研修医は2年間で、多くの診療科を回つて研修しますが、2年間を通して週に1回程度救急外来でも救急患者さんの診療を担当します。入院された方は病棟で、救急外来やその他の外来を受診される方は外来で、研修医が闇わらせていたことが多いと思います。当院で初期臨床を終了した後は65%の研修医が信州大学の各診療科、12%が長野赤十字病院、20%が長野県外の大学・病院、3%が長野県内の他の病院に就職しました。専門研修は、およそ半数が内科、そのほか、小児科、外科、整形外科、精神科、救急科などです。

良い医師を育てる」とは、その社会の義務です。そして、鉄は熱いうちに打て、と言われますように、良い医師を育てるためには、若いうちから多くの経験を積ませることが必要です。研修医にとって、最初の数年間の患者さんとの出会いが、その後の医師としての方向性を決めるといつても過言ではありません。ただ、この医者を育てるという教育には、患者さんの同意と、自発的な協力が必要不可欠です。皆様がお困りになって病院を受診されます時、最初に少し頼りないように見える研修医が診療にあたるかも知れません。もし研修医の診療に心配があれば、遠慮なく仰ってください。われわれ病院のスタッフは決して研修医だけに診療を任せることはありません。第一に皆様の健康を守り、その上で皆様と一緒に、研修医を育てたいと願っています。研修医教育への理解をお願いするとともに、「意見」「指摘をお待ちしております。

長野赤十字病院初期臨床研修プログラム

2年目	1年目
精神科	内科
産婦人科	救急
地域医療	脳外・整形
救急	外科
総合内科	小児科
選択	麻酔科

長野赤十字 看護専門学校 だより

今年の夏は猛暑が続きましたが、ようやく過ごしやすい季節になりました。学校では、新型コロナ対策として、遠隔授業と登校日を組み合わせ、登校日には体調チェックを行い、換気や消毒を徹底しながら学習を続けています。

今回は、夏休み前後の学校の様子をお伝えします。

2年生

7月に基礎看護学実習最後の実習を行いました。この実習では初めて患者さんの病気や、治療、生活を看護と結びつけて考え、援助を行いました。患者さんを理解し、看護を行うためには、患者さんとの関わりが大切であること、安全・安楽な援助を提供するためには、もっと知識を高め、援助技術を磨く必要があることを実践しました。9月、基礎看護学実習から1歩前進し、高齢者の特徴も踏まえて看護を実践する老年看護学実習を行いました。受け持ち患者さんの看護を行う中で病気や治療、入院生活の状況だけでなく、今までの生活史や年齢を重ねることによる身体の変化などを関連付けながら看護を考え、援助を行うことの大切さを学びました。

実りの多い実習となりました



3年生

災害直後から支援できる看護の知識・技術・態度を学ぶため、日本赤十字社長野県支部で災害救護演習を行いました。訓練では災害時における救護所の設営や赤十字救急法を用いた手当ての方法、炊き出し訓練、無線機を使用した報告の仕方などの訓練を行いました。訓練を通じ、災害時の情報共有の大切さや、連携しながら救助するためには一人一人が主体的に行動することの重要性を実感しました。赤十字については1年次から学んできましたが、この演習を通して災害時における赤十字の意義と、赤十字看護師としての役割や責務についての理解を深めました。



本部への報告の様子



基礎行動訓練の様子



救護所でのトリアージ(手当の緊急度にしたがって優先順位をつける)を行なっているところ

かかりつけ医のご紹介

皆様の日頃の健康をサポートしています

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

開業医 ←

→ 当院

専門的な治療が必要
になったら当院へ

地域の医療機関が協力し合う医療体制

おかむら こうじ
院長 岡村 光司 先生

【学会・専門医】 日本耳鼻咽喉科学会(認定専門医)
日本アレルギー学会



訪問

おかむら
耳鼻咽喉科へ
させていただきました!

平成11より開業されました。
本年6月からは岡村光司先生
が院長を引き継ぎ診療に
あたっています。



● 医師を目指した理由

前院長であるお父様の影響で小さい頃から医師になろうと考えていました。医学生実習の際に耳鼻咽喉科の興味深さを再認識し専門として選ぶことを決めました。耳鼻咽喉科は花粉症やめまい、耳の聞こえの悪さや鼻づまり等で悩まれる方が多く、これらは即、生命に関わる疾患ではありません。しかし治療で症状が軽減することによって、生活の質が向上し、人生が明るい方向に変化することは非常に多いのです。そういう患者さんの喜びに大変やりがいを感じておられます。

● 開業までの経緯と医院の特色

総合病院等でご勤務されていましたが、前院長が引退を決め後を引き継ぐことを決意しました。そのタイミングでCTを導入し、内視鏡設備も新しくなりました。内視鏡は患者さんも検査時にその様子が見られる優れたものです。診察予約は電話でもインターネットでも承っています。

● 地域の方に一言

「父である前院長が開業して約20年後の今、引き継ぐことになりました。今まで築いてきた地域の方との関係を変わらず大切にし、気軽に相談できるクリニックでありたいと思います。」

おかむら耳鼻咽喉科

所在地 : 〒388-8008 長野県長野市合戦場1-11-2

T E L : 026-290-7787

F A X : 026-290-7770

診療科目：耳鼻咽喉科

QRコード
Web予約受付サイト
QRコード

■ 診療受付時間 【休診日：木曜日・土曜日午後・日曜日・祝日】

診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~12:30	○	○	○	×	○	○	×
午後 15:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×





Wi-Fi ご利用いただけます



当院では、病院を利用する皆様に診療の待ち時間有効活用していただき、病院内で快適に過ごしていただくために、病院施設（一部エリアを除く）に無線LAN（Wi-Fi）を整備しています。ご利用は無料です。詳細は院内掲示をご覧ください。ご利用の際は、利用内規に同意のうえ、ご自身の責任においてご利用ください。

ご利用について

利 用 場 所	利 用 時 間
外来エリア・健診センター※1	月～金 7:30～19:00※2
入院エリア内（個室）・西5移植センター	常 時
入院エリア内（談話室）	毎 日 6:00～21:00※2
透析室	毎 日 6:00～23:00※2
救急外来・B3病棟待合	常 時

※1 接続時間：60分/回　接続回数4回/日　※2 利用時間を過ぎるとサービスが停止されます。

注意事項

- 他の病院利用者の迷惑とならないようにマナーを守りご利用下さい。
- 録音、写真及び動画撮影機能の使用は、個人情報保護、医療情報漏えい防止の観点からお控え願います。
- 病院職員から、機器の使用を控える指示があった場合はその指示に従ってください。
- 接続や設定方法など利用に関する質問受付及び個別サポートは行いません。
- Wi-Fiの利用に関する機器の貸出しは行いません。必要な機器はご自身でご用意ください。

introduction

病院の理念

私たちは、人道、博愛、奉仕の赤十字精神にのっとり、患者中心で質の高い医療を実践します。

病院の基本方針

1. 患者の権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を行います。
2. 自己研鑽に励み、安全で質の高い医療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。
4. 次世代を担う医療人を育成します。
5. 国内外の災害救護、医療救援に貢献します。
6. 医療活動を通して地域社会に貢献するため、健全経営に努めます。

患者の権利

私たちは、次に掲げる患者の権利を尊重し、患者を中心とした医療の提供に努めます。

1. 個人の尊厳が保たれる権利
2. 安全で質の高い医療を受ける権利
3. 十分な医療情報の提供と納得のいく説明を受ける権利
4. 医療行為を選択し、セカンドオピニオンを求める権利
5. 個人情報が守られる権利

患者の義務

医療は患者と医療者との協働作業です。より適正な医療提供のため、患者の義務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします。

1. ご自身の健康状態に関する正確な情報を伝えください。
2. 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようご協力ください。
3. 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。
4. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。

長野赤十字病院

	月	火	水	木	金					
	初	再	初	再	初	再	初	再		
内科 血液内科		廣島 由紀 AM 佐藤 康二郎 PM 住 昌彦 PM 數本 弘子 PM 北原 茉莉 15:00~ 移植外来 PM		小林 光 PM(第1.3.週) 數本 弘子 PM(第2.4週) 廣島 由紀 PM 佐藤 康二郎PM 植木 俊充 14:00~ 住 昌彦 14:00~		住 昌彦 AM 植木 俊充 PM 小林 光 14:00~ 小山 大輔 PM 宍戸 勢 PM	佐藤 康二郎 AM(第1.3.週) AM(第2.4週) P.M(第2.4週) 小林 光 14:00~ 小山 大輔 AM(第2.4週) 宍戸 勢 PM(第1.3.週) P.M(第2.4週)	北原 茉莉 AM 植木 俊充 AM 貝梅 純子 PM 小山 大輔 PM 宍戸 勢 PM(第1.3.週) 數本 弘子 PM(第2.4週)	植木 俊充 AM(第2.4週) P.M(第2.4週) 北原 茉莉 PM 小山 大輔 PM 宍戸 勢 PM	佐藤 康二郎 AM 宍戸 勢 PM 廣島 由紀 PM 上野 真由美 PM 貝梅 純子 PM 小山 大輔 PM
呼吸器内科	小山 茂	倉石 博	倉石 博	小澤 亮太 AM 山本 学 AM 正村 寿山 AM	山本 学	小山 茂 増瀬 雄 AM 廣田 周子 PM 依田 はるか 13:30~			廣田 周子	
									倉石 博 AM 山本 学 AM 正村 寿山 PM	
感染症内科							増瀬 雄			
消化器内科	丸山 雅史 (第1.5週) 徳竹 康二郎 (第2.4週) 竹内 菜緒 (第3週)	松田 至晃PM 藤澤 亨 AM 柴田壮一郎 PM(第1.3.週) 柴田 景子 PM(第2.4週) 伊藤 哲也 AM 小林 伸一 AM	森 宏光	丸山 雅史 柴田 壮一郎 AM 藤澤 亨 PM	柴田 壮一郎 (第1.3.週) 伊藤 哲也 (第2.4週)	森 宏光 竹内 菜緒 PM 伊藤 哲也 15:00~	藤澤 亨	和田 伸一 徳竹 康二郎 AM 松田 至晃 PM 森 宏光 PM 柴田 壮一郎 15:00~	小林 健一 (第1.3.週) 柴田 景子 (第2.4週)	伊藤 哲也 AM 徳竹 康二郎 PM 柴田 壮一郎 15:00~
糖尿病・内分泌内科	河合 裕子14:00~ (予約制)	高山 昇平	山岸 光 14:00~	河合 裕子	高山 昇平	山岸 光一			河合 裕子	
腎臓内科		市川 透 AM	小林 衛	市川 透			松井 大介 小林 衛 14:00~		小林 衛 小川 洋平 PM	
膠原病リウマチ内科(予約制)		石井 直・野中 越聰	石井 直・倉科 淳一	野中 越聰 12:30~	石井 直 AM・野中 越聰					
神経内科 (完全予約制)	矢彦沢 裕之	渡部 理恵	美谷島 真洋	佐藤 俊一	佐藤 俊一 星 研一AM 矢彦沢 裕之	羽生 憲直	佐藤 俊一 AM 矢彦沢 裕之 PM	渡部 理恵	美谷島 真洋	
総合内科		森田 有紀	森田 有紀		医師交代制 AM 増瀬 雄・河合 裕子・藤澤 亨 PM		清水 郁夫 (非) AM 森田 有紀 PM	石井 直 AM 小澤 光太 PM	研修医交代制	
					研修医交代制		研修医交代制			
循環器内科	戸塚 信之 浦澤 延幸	吉岡 二郎 AM 戸塚 信之 阿部 直之 PM 浦澤 延幸 PM 高松 利文 PM	宮下 裕介	戸塚 信之 PM 阿部 直之 PM 宮下 裕介	大熊ゆかり 吉岡 二郎 AM 大熊 ゆかり 阿部 直之 PM 宮下 裕介	阿部 直之	戸塚 信之 PM 浦澤 延幸 PM 高松 利文 PM 大熊ゆかり PM	高松 利文	戸塚 信之 浦澤 延幸 PM 医師交代制PM(ベースメーカークリニック)	
不整脈診療科		清水邦彦	臼井 達也	清水 邦彦	臼井 達也	臼井 達也	臼井 達也			
心臓血管外科		手術日(休診)	手術日(休診)	松村 勝・河野哲也 小池 洋介(隔離)			手術日(休診)	町田 浩	月・火・木 → 手術	
								医師交代制		
外科 消化器外科	中田 伸司 AM	西尾 秋人 AM(第1.3.5週) 町田 泰一 AM(第2.4週) 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM	袖山 治嗣 AM	袖山 治嗣 AM 佐野 周生 AM 西尾 秋人 AM(第2.4週)	西尾 秋人 AM	中田 伸司 AM		火・水・木・金 → 手術 月・木→手術	
乳腺・内分泌外科 (完全予約制)			浜 善久 AM・中島 弘樹 AM		浜 善久 AM・中島 弘樹 AM			浜 善久 AM・中島 弘樹 AM		
呼吸器外科				小林 宣隆 AM		宮澤 正久 AM		小林 宣隆 AM		
小児外科 (完全予約制)		北原 修一郎 AM		北原 修一郎 AM		吉澤 一貴(非)	北原 修一郎 AM		火・木 → 手術	
緩和ケア(予約制)		市川 直明 AM	市川 直明 AM	市川 直明 AM			市川 直明 AM		予約制(応相談)	
整形外科 (完全予約制)	佐藤 駿	宮津 優 長谷 康弘 坂井 梨鶴	井戸 洋旭	加藤 光朗 三井 洋明 井戸 洋旭 PM	坂井 梨鶴(第1.3.週) 宮津 優(第2.4週)	長谷 康弘	出口 正男 (PM第1.3.週) 佐藤 駿(第1.3.週) 井戸 洋旭(第2.4週) 長谷 康弘	三井 洋明(第1.3.週) 長谷川 弘晃(第2.4週)	月・水・木・金 → 手術 月11:00~・火11:30~・木9:00~ → 装具外来	
特診		出口 正男 AM(脊椎) 加藤 光朗 PM(スポーツ)				加藤 光朗 PM(小児整形) リウマチ外科外来PM(第2.4週)				
精神科 (完全予約制)	塙田 拓也	横山 伸	高橋 武久	今野 雅隆 塙田 拓也		塙田 拓也 白木 俊	今野 雅隆	休診		
産婦人科 (完全予約制)	産婦人科	医師交代制	医師交代制	医師交代制	医師交代制	医師交代制	医師交代制	医師交代制	火(第1.2.3週) → 母親学級 月・水・金(PM) → 手術	
	婦	山澤 功二AM 医師交代制PM 石川 久美子 村中 愛		本藤 徹 山澤 功二 有吉 悠	石川 久美子AM 医師交代制PM 山本 かおり 山本 さやか 有吉 悠	良元 大介	本藤 徹 山本 さやか 村中 愛	有吉 悠AM 堀澤 信(腹腔鏡) 山澤 功二 石川 久美子		
小児科		天野 芳郎・川崎 洋一郎・栗林 文佳		小林 法元・石田 岳史・青木 優		平林 佳奈枝・小川 瑛雄・成田 昌央		小川 瑛雄・川崎 洋一郎・成田 昌央	月(PM) → 防疫接種外来(予約制) 火(PM) → フォーローアップ外来(予約制) 水(PM) → 緩和外来(予約制)、内分泌外来(予約制) 木(PM) → 乳児接診(予約制) 金(PM) → フォーリング外来(予約制) 第1・第3金曜(PM) → 胃腸外来(予約制) 第2・第4金曜(PM) → てんかん外来(福山哲広)(予約制)	
アレルギー科(完全予約制)			小林 法元(小児)AM		小林 法元(小児)AM					
放射線科 治療 診断	佐々木 茂・酒井 克也・岡崎 洋一	佐々木 茂・酒井 克也・岡崎 洋一	佐々木 茂・岡崎 洋一	佐々木 茂・酒井 克也・岡崎 洋一	佐々木 茂・岡崎 洋一	角田 真悠 AM	角田 真悠 AM	佐々木 茂・岡崎 洋一		
泌尿器科		鈴木 智敬 AM	天野 俊康 鈴木 智敬	今尾 哲也	今尾 哲也	天野 俊康 鈴木 智敬	今尾 哲也	鈴木 智敬 PM (AMは予約のみ)	火(PM)・木(PM) → 手術 月・金 → 手術 水(PM) → 男性更年ED・男性不妊外来(完全予約制) 金 → 午後診察	
脳神経外科	土屋 尚人	藤原 秀元	藤原 秀元	大倉 良太	医師交代制	吉村 淳一	土屋 尚人	大倉 良太	月・水・金(AM) → 手術 火・金(PM) → アンギオ	
皮膚科 (完全予約制)		久保 仁美 講習会		久保 仁美 講習会		久保 仁美 講習会		久保 仁美 火・水・金のPM → 生検・小手術 月・水のPM → 光線療法外来		
耳鼻咽喉科		医師交代制		堀 賢太朗	根津 公教・大島 章・中平 真衣	手術日(休診)	大島 章(第1.3.週) 根津 公教・中平 真衣・堀 賢太朗(第1.3.週) 中平 真衣(第2.4週)	中平 真衣(第1.3.週) 根津 公教・大島 章・堀 賢太朗(第2.4週)	月・初診のみ 月・水・木(PM) → 手術 火・金(PM) → 検査	
眼科	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	京本 敏行・島山 佑一・金沢 由美・笠松 広嗣・宮坂 美樹	月・火・水・金(PM) → 手術		
形成外科		若澤 幹臣・中嶋 俊太		三島 吉登・大槻 仁志		岩澤 鈴眞・大槻 仁志	三島 吉登・中嶋 俊太	PM 若澤 幹臣・三島 吉登・中嶋 俊太	火・午後診察 月 → レーザー外来	
歯科口腔外科	宮本 一也	清水 武 五島 秀樹 傳田 祐也	清水 武	五島 秀樹 宮本 一也 傳田 祐也	傳田 祐也	清水 武 五島 秀樹 宮本 一也		医師交代制	火(PM)・水・木(第2・4AM) → 手術 月・火・水・木・金(PM) → 予約処置、および外来小手術	

電話:(代表)026-226-4131、(地域医療連携室)026-226-5513 FAX(紹介専用フリーダイヤル):0800-800-8948 ※場合により、代診や休診となる場合がございますのでご了承ください。 ※(非):非常勤医師